

教科
理科

種目
理科

## 意見書

発行者
学校図書

	着眼点	意見					
1	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得,「思考力・判断力・表現力等」の育成,「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちで実験が進められるように,実験の手順のページではチェックマークを打ちながら実験の流れが確認できるように工夫されている。</li> <li>巻頭に,各学年の領域ごとの見方・考え方が示され,系統立てて考えられるように配慮されている。</li> <li>単元の終末では「できるようになった」という振り返りコーナーが設定され,児童の探求意欲が喚起されるようによく工夫がされている。</li> </ul>					
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性,発展性		3年	4年	5年	6年	合計
	日常生活や社会との関連	1 2	1 5	3 1	2 4	8 2	
(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>一つの結果から,さらに明確な事実が得られるような実験計画を立てる場を設定し,実験の方法や見通しを話し合えるように工夫がされている。</li> </ul>						
2	(1)ふるさとへの誇りと愛着を育む,ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震による大地の変化の学習の中で濃尾地震のことについて記述され本巣市の断層が位置付けられることで身近なところに災害があることについて学習できる工夫がされている。</li> </ul>					
	(2)ICTを活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>プログラミング学習のページ数は7ページ。日常生活の中からプログラミングを利用している部分の紹介から導入し,手順を明確にして,体験活動ができるように工夫してある。</li> <li>プログラムと動いている物の図を対比させることでプログラミングがイメージしやすいように工夫してある。</li> <li>QRコードを用いてタブレットを使うことですぐに教材が活用できるようによく工夫されている。</li> </ul>					
	(3)多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真やキャラクターが男女バランスよく掲載されており,男女が共同的に活動できるように工夫されている。(3年 P15 など)</li> </ul>					
3	(1)教科書の厚み,重量		3年	4年	5年	6年	
		大きさ厚み	AB7	AB8	AB7	AB9	
		重量	4 2 7	4 8 4	4 5 3	5 3 7	
		ページ数	1 8 2	2 0 6	1 9 4	2 3 0	
	(2)文字の大きさ,字間,行間,書体,図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>縦に罫線を使って活動をつなげることにより目で追いやさしい工夫がされている。</li> <li>実験,観察のページにおいて,手順を確認できるように番号の横にチェックボックスが位置付けられ丁寧な活動ができる工夫がある。</li> <li>写真の中にスケールを示すバーがあり,実際の大きさがイメージしやすい工夫がされている。(3年 P73)</li> </ul>					
(3)上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>理科の学習における話し方や考え方を整理するための言語活動の学習ページを設ける工夫がしてある。</li> <li>巻末資料のページ横にインデックスを設け,巻末資料が使いやすいように工夫してある。</li> </ul>						

教科
理科

種目
理科

## 意見書

発行者
教育出版

	着眼点	意見																		
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観察・実験の記録例を豊富に掲載し、児童が自分の力でまとめられるようよく工夫されている。</li> <li>・単元で学んだ事実を比較して考えられるように話し合いのページを位置づけることで、多面的な思考が行われるように工夫されている。</li> <li>・単元の終末では、単元での学習を受けて学びが活かせるように「チャレンジ」を位置づけ、もっとやってみようという実験や工作を紹介し、児童がさらに学ぼうとする意欲を喚起する工夫がされている。</li> </ul>																		
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>他教科の学習内容</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>日常生活や社会との関連</td> <td>29</td> <td>32</td> <td>29</td> <td>22</td> <td>112</td> </tr> </tbody> </table>		3年	4年	5年	6年	合計	他教科の学習内容	5	2	5	2	14	日常生活や社会との関連	29	32	29	22	112
		3年	4年	5年	6年	合計														
他教科の学習内容	5	2	5	2	14															
日常生活や社会との関連	29	32	29	22	112															
(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャラクター（の対話から話し合いのヒントが得られ、児童自らが考えを出しやすいようにし、対話的な活動が喚起されるようよく工夫されている。</li> </ul>																			
2	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の自然や施設や自然災害との関連を取り上げているページ数が多数掲載されている。(332p) 岐阜県の自然や施設は3p(5年長良川、美濃市の河川ブロック、濃尾地震)あり、児童の身近な教材となつてふるさとへの誇りと愛着を育む視点でよく工夫されている。</li> </ul>																		
	(2) ICTを活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミング教育は6年生で、生活との関連づけを図りながら体験できるように構成されている。デジタルコンテンツマークが各学年30~40程度と多数配置されており、QRコードを読み取って、ウェブサイト上から調べるようよく工夫されている。</li> </ul>																		
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人の児童が登場したり、身体に障害のある児童と一緒に活動を行った写真に掲載することにより、様々な人々と共に生活し、適切に行動ができるよう配慮(5年6年)されている。ユニバーサルデザインに配慮した表現(色、文節、ページ構成)で工夫されている</li> </ul>																		
3	(1) 教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の厚みや重量は児童にとって負担のないものになっている。</li> </ul>																		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の流れを上から下へと見やすく配置しており、問題解決の過程をアトムのイラストやマークを使用して見やすくデザインされている。発達段階に応じて文字の大きさと行間を変えている。</li> </ul>																		
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末に3年で生き物ミニ図鑑の付録や、安全指導の特設ページや手引きを掲示され、指導者用のデジタル教科書や教材が付録にある。</li> <li>・学年の学習のまとめ科学技術や自然環境・自然災害との関わりを取り扱った事例が多数掲載されている。</li> </ul>																		

教科
理科

種目
理科

## 意見書

発行者
啓林館

着眼点							
1	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>手順や注意点が詳細に書かれ，児童が自ら実験・観察を安全に正しく実験できるように工夫されている。</li> <li>まとめの後に，児童の思考に沿った実験や疑問が投げかけられていることによって，多面的な見方ができるように工夫されている。</li> <li>単元の終末には「まとめノート」が位置づけられ，児童が自分でまとめやすいように配慮され，単元学んだ重要語句を掲載することで自ら学べるように工夫されている。</li> </ul>					
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性，発展性		3年	4年	5年	6年	合計
		他教科の学習内容	6	3	4	4	17
		日常生活や社会との関連	19	33	28	36	116
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>単位時間の終末では，分かったことから新しい問題を見出し，深い学びを育むように「もっと知りたい」が位置づけられるように工夫してある。</li> </ul>					
2	(1)ふるさとへの誇りと愛着を育む，ふるさと教育の推進	自然災害に関する資料が多く取り扱われており，防災の意識を高めていけるようよく工夫された構成になっている。					
	(2)ICTを活用した学習活動の充実	器具の使い方などの箇所にQRコードを表示し，デジタルコンテンツにより，基本的な使い方や注意事項を学ぶことができるようによく工夫されている。また，電気を無駄なく使うことを目的としたプログラム体験が位置づいている。					
	(3)多様な学びを支援する教育の充実	子どもの写真やイラストについては，男女の役割を固定せず，互いに協力しながら積極的に活動していることを含めて，性別・人種・身体的特徴に配慮されている。オリンピック・パラリンピックのメダルの話題から，国際協力と平和の意識が生まれるように，内容が工夫されている。					
3	(1)教科書の厚み，重量	教科書の厚みや重量は児童にとって負担のないものになっている。					
	(2)文字の大きさ，字間，行間，書体，図版等	文字のフォントは，すべてUDフォントを採用し，視認性と可読性を考えた配慮がされており，3・4年生と5・6年生で本文のフォントサイズを変えるなど，配慮されている。					
	(3)上記以外の使用上の便宜	巻末資料には，ものづくり広場が位置づけられているなど，巻末の資料数が多く，学びを深めるためよく工夫されている。					

教科
理科

種目
理科

## 意見書

発行者
大日本図書

	着眼点	意見																		
1	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験・観察のページに実験道具の扱い方を位置づけることで正しく実験が行えるように工夫されている。</li> <li>・児童キャラクターが、着眼点を例示する程度に抑え、児童の多面的な見方を引き出すよう工夫されている。</li> <li>・単元の終末では学んだことを生かして問題に挑戦する「学んだことを生かそう」や巻末の「チャレンジ問題」が位置づけられ学びを活用する力がつくよう工夫されている。</li> </ul>																		
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>他教科の学習内容</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>日常生活や社会との関連</td> <td>3 5</td> <td>3 1</td> <td>3 1</td> <td>3 2</td> <td>1 2 9</td> </tr> </tbody> </table>		3年	4年	5年	6年	合計	他教科の学習内容	3	2	0	1	6	日常生活や社会との関連	3 5	3 1	3 1	3 2	1 2 9
		3年	4年	5年	6年	合計														
	他教科の学習内容	3	2	0	1	6														
日常生活や社会との関連	3 5	3 1	3 1	3 2	1 2 9															
(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対話的な学びが喚起されるように、実験計画の場面や考察の場面にキャラクターが机を合わせたイラストを用いることで実際の活動をイメージできるように工夫されている。</li> </ul>																			
2	(1)ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の自然や施設の例を全国万遍なく取り上げた構成になっている。</li> <li>・6年生では「御岳山の噴火」を取り上げ、飛騨の児童にとって身近な教材となっている。</li> </ul>																		
	(2)ICTを活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミング教育については、3～5年の教科書で1度ずつアンブレラドのプログラミングを意識した場面（フローチャート）を掲載している。</li> <li>・6年生はプログラミングの体験ができるようによく工夫された教材になっている。（4 p）</li> <li>・デジタルコンテンツの利用が可能であると掲載されている。</li> </ul>																		
	(3)多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女・外国人・車いすの児童のイラストで登場する場面が多く見られ、様々な人々が協力し合って学び合えるように配慮している。</li> <li>・ESDマークが「環境・災害・職業・伝統・科学技術・英語」の関連したマークと共に示され、多様な知識や価値観が得られやすいよう工夫されている。</li> </ul>																		
3	(1)教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の厚みや重量は、児童にとり負担のないものになるように配慮されている。</li> </ul>																		
	(2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文節改行を使用し、読みやすく工夫されている。</li> <li>・全面的にユニバーサルデザインフォントを使用しており、児童が書く文字の形と同じで読みやすく工夫されている。</li> <li>・問題・予想・計画・観察・実験・結果・考察・結論（わかったこと）などの作業が明確に分かれていて、児童の思考を促しやすい構成になっている。</li> </ul>																		
	(3)上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の前半に「理科の学び方」「教科書の使い方」、後半に「理科室の使い方」「器具の使い方」「各学年のまとめ」「全学調査を意識したチャレンジ問題」「次学年へのつながり」が設けてあり、複数の単元で使用するものについて活用しやすいようよく構成されている。</li> </ul>																		

教 科
理科

種 目
理科

## 意見書

発行者
東京書籍

	着眼点	意 見																		
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験手順と図や写真を効果的に配置することで、技能を確実に定着できるように工夫されている。</li> <li>・各単元で働かせる見方・考え方を「理科のミカタ」を位置づけることで、明確な視点を示し思考、判断ができるようによく工夫されている。</li> <li>・単元の最初には「学ぶ前の私」単元の終末には「学んだ後の私」が位置づけられ、学びに向かう力を喚起するようによく工夫されている。</li> </ul>																		
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>他教科の学習内容</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>日常生活や社会との関連</td> <td>29</td> <td>28</td> <td>24</td> <td>39</td> <td>120</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年がバランスよく位置づけられるようよく工夫されている。</li> </ul>		3年	4年	5年	6年	合計	他教科の学習内容	10	5	4	6	25	日常生活や社会との関連	29	28	24	39	120
		3年	4年	5年	6年	合計														
他教科の学習内容	10	5	4	6	25															
日常生活や社会との関連	29	28	24	39	120															
(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年の主に育成する問題解決の力に合わせた、「レベルアップ理科の力」が位置づけられ、次につながる疑問を提起することで主体的・対話的な学びが豊かになるようによく工夫されている。</li> </ul>																			
2	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨地区や身近な自然をイメージできるような写真を記載されている。岐阜県の自然は、第5学年の「流れる水のはたらき」において、郡上市、美濃市、岐阜市の河原の様子が大きく記載され、ふるさとへの誇りへの愛着を育むことによく配慮してある。（p 74, 75）</li> </ul>																		
	(2) ICTを活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミング教育については、第6学年において、プログラミングの言葉の定義やその学習方法が記載されている。プログラミングが体験できる教材を紹介している。また、児童が必要を感じながら学習できる流れになって、学習しやすいようによく工夫してある。</li> <li>・QRコードを読み取ってウェブサイト上から調べられるように記載がある。</li> </ul>																		
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの学年も外国人の児童が協力しながら学習するイラストが記載されており、人種、身体的特徴（義足の選手や車椅子の児童）にも配慮されている。</li> </ul>																		
3	(1) 教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の厚みや重量は、児童にとって負担のないものとなっている。</li> </ul>																		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A4判を生かして美しい写真やイラストでまとめてあり、興味・関心を高められるよう、よく工夫してある。また、ユニバーサルデザインの観点から、落ち着いた色でまとめてある。</li> </ul>																		
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの学年も「かく・話す」「観察・実験」についての一覧がまとめてあり、児童が学びを振り返りやすいようによく工夫されている。また、算数科で学習した内容を活用できるように言葉の定義なども記載している。</li> </ul>																		